

沖縄県内における 企業ブランド構築の現在地

～先駆事例からの取り組みを中心に～

2025年 **2月1日(土)**

13:30～16:00 (開場・受付13:00～)

会場：沖縄大学本館103教室 (同窓会館)

参加費
無料

※オンライン配信はありません。

コーポレートブランディングは、企業全体のイメージを向上させ、顧客やステークホルダーからの信頼を獲得するための重要な戦略として関心が寄せられています。一方で、その焦点やアプローチなど、どこから始めたらよいのか、どのようなプロセスで構築すればいいのか、悩む企業が多い実態もあります。

本土曜教養講座では、3つの企業から事例発表を行っていただき、そのケースを通じて、企業が実際にどのようにしてブランド価値を高め、競争優位を築こうとしているかを学びます。また組織文化とブランド・アイデンティティ、事業戦略とブランド体系の関係などの具体的な取り組みや効果などについても考察を行います。

プログラム

- ◆ 13:30～13:40 開始の挨拶と趣旨説明 豊川明佳(沖縄大学経法商学部教授)
- ◆ 13:40～14:25 基調講演 事例1「東急グループのブランドDNAについて」
東急株式会社 社長室 広報グループ 広報企画 担当課長 西野諭 氏
- ◆ 14:25～14:50 事例2「100年企業に向けたブランディング リゅうせきグループ」
株式会社りゅうせき 経営管理部 経営企画担当 次長 廣瀬哲郎 氏
- ◆ 14:50～15:15 事例3「ブランディングをプロジェクトするための理解」
金秀ホールディングス株式会社 総務本部広報課 課長 玉城綾乃 氏
- ◆ 15:15～15:25 休憩
- ◆ 15:25～15:55 パネルディスカッション
コーディネーター 豊川明佳(沖縄大学経法商学部教授)
コメンテーター 崔珉寧(沖縄大学経法商学部教授)
- ◆ 15:55～16:00 まとめ

本土曜教養講座は、2024年度 沖縄大学共同研究班「沖縄の地域産業を牽引する企業におけるブランド志向の実践とアクションリサーチ」の研究活動の紹介を兼ねて実施します。

本共同研究では、ブランド・アイデンティティの「共創」を中心に据えたコーポレート・ブランディングの実践を行う沖縄県内の企業を対象とし、市場志向からブランド志向への変革と実践へ向けての一連のプロセスを考察しています。

1/29(水)までにお申し込みください

申込先【QRコード】

本学HPにも申込先URLを掲載しています。
氏名・連絡先・所属等を入力の上送信してください。
講座日の2日前までに、お申し込み確認メールをお送りします。メールが届かない場合は前日14時までに地域研究所までお問い合わせください。



問い合わせ先：沖縄大学 地域研究所
(沖縄県那覇市国場405)
Tel : 098-832-5599
Mail : chicken-staff@okinawa-u.ac.jp
窓口：平日 8:30～17:15

◆ 駐車場のご案内 ◆

大学駐車場・駐輪場 案内図

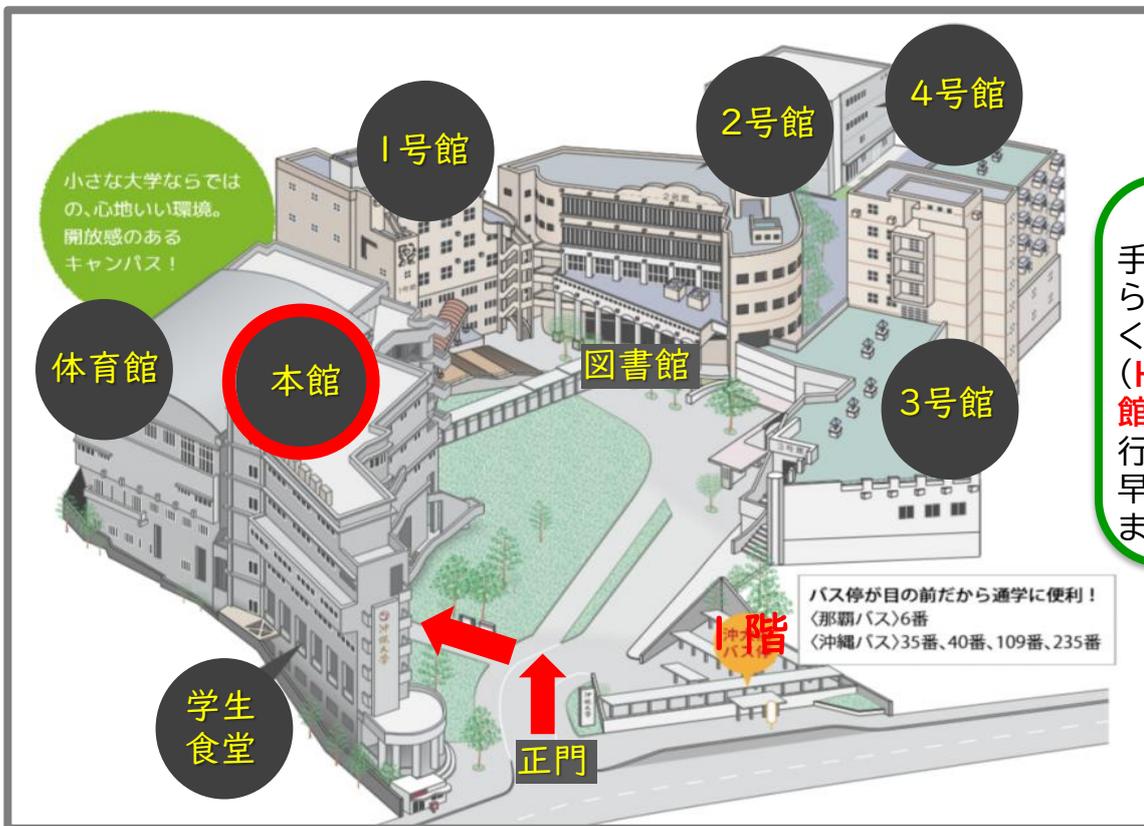


お車でお越しの方は、**長田第1・第3駐車場**をご利用ください。

お車でお越しの方は、**下図の長田第1・第3駐車場**をご利用ください。

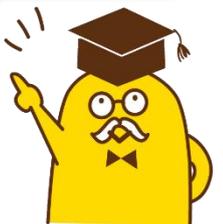


◆ キャンパスマップ ◆



小さな大学ならではの、心地いい環境。開放感のあるキャンパス!

正門から入ってすぐ左手の建物です。地下1階から、階段で1階までお進みください。到着階の教室 (**H-103教室**※**同窓会館**)です。教室前で受付を行いますので、なるべくお早めのご来場をお願いします。



※長田第1・第3駐車場からは徒歩7分程度。